

# (株)市川工務店

岐阜市・建設業

従業員数／男性310名 女性50名 計360名 ※令和4年11月現在

建設業

エクセレント  
POINT

- ①育児休業取得者の会を開き、スムーズな復帰をサポート
- ②女性技術者の会を立ち上げ職場環境改善を推進
- ③配偶者出産休暇で男性社員の育児参加を促進



女性目線の改善提案を目指す、女性技術者の会「けんけんば」。「この会を始めて、自分の働き方について、より深く考えるようになった」とメンバーは話す。

また15年には、女性技術者の会「けんけんば」を立ち上げた。これまで建設現場の女性専用トイレや更衣室の確保などを進めてきたが、さらなる働きやすさやキャリアアップに向けて、女性技術者15人が検討を行う。「女性の技術者はまだ少ないが、長く勤められる環境を見せる。



「またここで働きたいという気持ちを受け止めてもらえたのが、うれしかった」と話す臼井玲奈さんは、2児を出産後、育休を経て短時間勤務で復帰。

## 環境改善で女性の活躍推進

男性中心の建設業界において、早くから子育てと仕事を両立できる社風構築に努めてきた市川工務店。全体の約1割を占める女性社員のうち2022年度は9名が育児休業を取得しており、出産を理由とした退職者はいない。「育休を

取つて復帰する先輩が多く、自分も復帰しやすかった」と語るのは、短時間勤務で復帰した臼井玲奈さん。「子どもの急病時などには、周りが気遣って仕事を抜けさせてくれる。働きやすい職場に戻れてありがたい」と、笑顔を見せる。16年からは、育児休業取得者の会を開き、悩みなどを共有する場を設けた。アットホームな雰囲気に加え、扶養手当とは別に子どもの出生から高校入学まで、イベントごとに総額30万円の一時金を支給するなど、支援制度も手厚い。

をつくり、ステップアップしていく」と吉田身友希会長。

総務部の久留宮裕司部長は「より多くの女性技術者を積極的に迎えるためにも、気持ちよく働ける環境を整備していく」と意欲